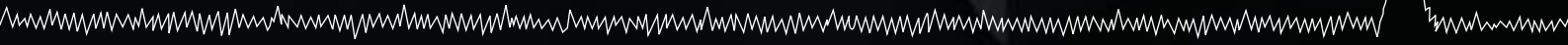




*dCS*



# Elgar plus

D/Aコンバーター



# Verdi ENCORE

SACD/CDトランスポート



# Verona

マスタークロック



# Purcell

アップサンプラー-D/Dコンバーター



## Elgar plus D/Aコンバーター

独特の技術と感性によるマシンだからこそ、すばらしい成果をオーディオチェーンにもたらす

dCSエルガープラスは発表以来そのすばらしい音楽性によって常にデジタルチェーンのフロントランナーであり続けました。私たち音楽を愛するものの心をしっかりとつかんで離さないその魅力、ローレベルの解像力、低いノイズフロアレベル、広大なダイナミックレンジ、すべてがオーディオファイルの求める音場再現に必要な条件であり、それをパーフェクトに備えているところにあります。エルガープラスは高品質のアナログ基板と優れた音質を約束する独特の技術により、世界最高のDAコンバーターとの評価を専門誌から得ています。第四世代の新バージョンはデジタル、アナログそれぞれ個別の強化されたパワーサプライを搭載した妥協を許さないオールマイティのDAコンバーターとなっています。さらに、IEEE 1394 インターフェイスを通じて、ヴェルディアンコールからのDSDデータを受け取ることができます。これによってDSDデジタルストリームのダイレクトリンクが実現し、1bit 2.822M S/処理によってSACDのすばらしさを完璧なまでに引き出します。それは異次元のクオリティと呼ばれるような、あたかも眼前にアーティストが居る、という実在感。

- サンプル周波数 32,44.148,88,296,176.4192 k S/s  
2.8MS/6DSD SDIF-2972 II/974対応  
IEEE1394Verdi/Purcell対応
- デジタル入力 AES/EBU(XLR)2系統, SPDIF(RCA)2系統,  
SPDIF(BNC)1系統, TOS 1系統,  
SPDIF(ST)1系統, SDIF-2/3(BNC)2系統
- ワードクロック入力 BNC 1系統
- デジタル出力 SPDIF(RCA)1系統

私たちオーディオファイルが希求してきた音の世界がここにはあるのです。dCS DAコンバーターは特許技術、リングDAC (5bitデータを2.822M S/sまたは3.072M S/sオーバーサンプリング処理するアーキテクチャ)を応用し、加えて高性能フェイズロックループ、Aクラスアナログバランス出力、クロック出力など、音質を重視した独自設計の回路をふんだんに採用しています。また、常に時代のフロントランナーとしての自覚を持ち、アップデート機能の装備により大切なマシンに常に新しい性能の搭載が可能です。

\*注1:dCSは世界初IEEE1394DSD端子を備えました。競売の各社はdCSとは異なるソフトウェア規格を採用したために、エルガープラスとの互換性はありません。



- ワードクロック出力 BNC 1系統
- アナログ出力 バランス(XLR)フローティング1系統(2番ホット)  
アンバランス(RCA)1系統
- 双方向デジタル・インターフェース IEEE1394 2系統
- 電源電圧 100V 50/60Hz
- 外形寸法 W461 H75 D406mm
- 消費電力 40W(定格)
- 重量 16.0kg

## Verdi ENCORE SACD/CDトランスポート

dCSの開発理念は演奏した音楽をそのまま聴き手の眼前に再現すること、そこにはサウンドステージの深い広がり、音と音の静寂が生まれる

広大なダイナミックレンジに支えられた音楽情景が眼前に浮かび上がり、聴くものの心を癒やし、感動を生み出します。dCSにとって信号処理技術で培ったノウハウをその音源であるトランスポートに注入することは必然であり、また音楽性豊かなデジタルチェーンを完成させるためにもトランスポートの開発はごく自然に進んでいきました。豊かな音楽再生のために、dCSはDSDデータをハイスピードで伝達するIEEE 1394アウトプット回路を独自に開発し、世界で初めてDAコンバーターとリンクさせることに成功しました。DSD、ダイレクトストリームデータ、シングルビット2.822M S/sで標準化されたデータの音楽ソフトウェアはSACDとして入手できます。100kHzを越すオーディオ帯域を見事に再生し、従来の16bit 44.1k S/s PCMデータに比べ、圧倒的に大きな情報を持ち、より細やかな階調と深いサウンドステージを再現します。この優れたフォーマットの特質を余すところなく、音楽を愛する人々の心に感動をもたらすことはdCSトランスポートの開発目標でした。CDの持つ美しさとリアリティを生み出すために、機能をパーフェクトに満たすトランスポート

ト、それがdCSヴェルディアンコールです。ヴェルディアンコールはCD PCM信号もDSDデータにアップコンバートしてIEEE 1394インターフェイスによりエルガープラスなどのDAコンバーターに送ることができます。そこには今まで聴くことのできなかった全く新しいCD音楽の世界が体験できます。プレイボタンを押せば、自然でしなやかな、きわめて上質で、ダイナミックレンジの広いサウンドステージに浸ることができます。まさに至福の音楽体験がdCSの目指す音楽再生なのです。



- ドライブメカニズム デュアルレーザー 2ch SACD/CDコンパチブル
- メカニズム・マウンティング 振動吸収弾性サスペンション採用
- ローディング方式 フロント・ローディング
- クロック精度 ±3ppm(出荷時)
- ワードクロック入力 BNC 1系統(fs=44.1kHz)
- デジタル入力 AES/EBU(XLR)1系統, SPDIF(RCA)1系統
- デジタル出力 AES/EBU(XLR)1系統, RCA, BNC 1系統  
TOS 1系統, SDIF-2(BNC)

- ワードクロック出力 BNC 1系統
- DSD 双方向デジタル・インターフェース(IEEE1394)2系統
- 電源電圧 100V 50/60Hz
- 最大消費電力 25w(通常値)
- 外形寸法 W461×H136×D434mm
- 重量 14.0kg

## Purcell アップサンプリング D/Dコンバーター

絶妙な信号処理テクノロジーが感性に訴える音楽演奏を生み出す

dCSデジタルチェーンにパーセルを加えることによって、今までのCDデータ(PCM)が新たな信号処理方法によってそのスムーズさとサウンドステージを聴き手の前に届けてくれます。これでdCSをしてスタジオユースのデファクトスタンダードとならしめたD/Dコンバーター974の技術エッセンスをそのままに、基板を強化、高品質化し、使い勝手を高めた上で高剛性のシャーシに封入して外部ノイズの影響を軽減したアップサンプラーがパーセルなのです。PCM 16bit 44.1k S/s(信号データをパーセルは24bit 176.2k S/s)さらに24bit 192k S/sのレートで処理します。この過程で新たに加わる情報は全くありません。あくまでPCMデータをそのままに、解像力をより高めるための信号処理技術の粋がここにあります。偵察衛星からのノイズの多いばやけたデジタル画像を洗練された処理方法によって、庭に転がっているゴルフボールまではっきりと分かるようにするデジタル処理技術と同等の技術処理でPCM信号をアップサンプルし、できる限り録音時の情報に近づける作業を行うのがこのパーセルです。



- 入力サンプルレート 32,44.148,88,296kS/s
- 出力サンプルレート 32,44.148,88,296,176.4192kS/s  
2.8MS/6DSD)
- デジタル入力 AES/EBU(XLR)1系統, SPDIF(RCA)1系統,  
SPDIF(BNC)1系統, TOS 1系統
- ワードクロック入力 BNC 1系統
- デジタル出力 AES/EBU(XLR)2系統, SPDIF(RCA)1系統,  
SPDIF(BNC)1系統
- ワードクロック出力 BNC 1系統
- 双方向デジタル・インターフェース IEEE1394 2系統
- 電源電圧 100V 50/60Hz
- 外形寸法 W461×H62×D406mm
- 消費電力 16W(定格)
- 重量 8.5kg

# Verona マスタークロック

独自の技術と鋭い感性によるマシンだからこそ、すばらしい成果をオーディオチェーンにもたらす

dCSマスタークロック ヴェローナはオーディオシステムのフロントエンドたるCD/ SACD 関連機器のクロックを高い精度で同期する画期的な外部クロックジェネレーターです。精度の極めて高く安定したマスタークロックによって、DA コンバーター、CDトランスポート、DDアップサンプラーなどのデジタル機器を同期することでノイズフロアレベルの低減、演奏家の存在感の表現、そしてしなやかでダイナミックレンジの広い実在感といった、オーディオファイルが本来望んでいる再生の質を飛躍的に高めることができます。dCSヴェローナは、エージングされたクリスタル オシレーター (VCXO x 2) を、選別してマッチペアで使用するデュアル発信器システムをその根幹に据えました。使用するクリスタルはそれぞれ異なるドリフト傾向を持っているため、長時間かけて選別マッチする必要があります。おのおのの個性、特徴を内部DSPにインプットし、各マスタークロックユニットを作り上げることによって温度や経年変化による安定度を飛躍的に上昇させています。5系統の出力にはそれぞれバッファを装備し、接続器から逆流する不良成分をシャットアウトしました。また正確な発振周波数を基にして、理想的なワードクロックに仕上げました。これは、正確な発振からカウントダウンし、44.1kS/sというような正確なワードクロック

に仕上げねばなりません。ヴェローナでは7ナノ秒以下のハイスピードの立ち上がりで、ジッターを大幅に低減しましたので、正確さに加えて音楽的にも優れたマスタークロックとなりました。ともすれば発振器の精度を競う数字のマジックが横行してしまうようです。ヴェローナは一聴すればそのすばらしさがご確認頂けるオーディオのためのマスタークロックです。これは、音楽を愛してやまない設計陣の感性を持ってこそ実現できた再現性の高さです。ヴェローナはdCSマスタークロック995を基本とし、基板と回路を洗練させ、強靱な高剛性シャーシに封入した優れたマスタークロックです。デジタルオーディオチェーンにとって、いかに精度の高いマスタークロックによる同期運転が大切であるか、dCSはその重要性を知り尽くしているからこそ、新たに信頼性の高いヴェローナを発表したのです。



■ クロック発振	高精度温度補正プリアイジドクリスタル発振器×2	■ 電源電圧	100V 50/60Hz
■ クロック周波数	44.148 k S/s	■ 外形寸法	W461×H69×D413mm
■ 精度	+/-0.1ppm(通常値)	■ 消費電力	16W(定格)
■ ワードクロック出力	ワードクロック(BNC)5系統	■ 重量	8.5kg
■ PCMクロック出力	SPDIF 3系統(RCA)		
■ 外部入力	BNC 1系統 44.148kHzクロックを 受け入れRF基準 10 MHz		

## これこそ本来のCDプレイボタンを押すと新しい歓びに出逢えるdCSデジタル機器によるステップアップ

### ステップ 1

お手持ちのCDトランスポートにdCS DAコンバーターを加えることによって、dCSの持つ素直で、階調豊かな音楽再生をお楽しみいただけます。SACDのすばらしさを100%発揮するには、dCSヴェルディアンコールをdCS DAコンバーターと組み合わせることにより、達成できます。エルガープラスはDSDデータをそのままアナログ変換するコンバータなので演奏情景を細やかに、リアリスティックに再現できるのです。



Verdi ENCORE

+



Elgar plus

### ステップ 2

dCSのデジタルチェーンでヴェローナマスタークロックを使用することによって、デジタルシステムのクロックを完璧に同期することによってノイズフロアの低い、深みのあるイメージングと音質をリスニングルームに作り上げることができます。お手持ちのCDコレクションを全く新しい音の世界へと昇華させるのです。ほとんどのデジタルオーディオ機器が44.1kS/sのクロックを基準にして運転されていますので、ヴェローナとの同期運転による音質とサウンドステージのリアルさは目を見張るものがあります。



Verdi ENCORE

+



Verona

+



Elgar plus

### ステップ 3

お手持ちのCDコレクションを現在の最高レベルの音質で楽しみたい、とおっしゃるオーディオファイルにはアップサンプラー、パーセルを追加することを提唱致します。PCMデータを4倍の176.2kS/sで処理し、D/Aコンバーター、エルガープラス、ディーリアスに送ることによって、その目的は達成されます。もちろんヴェローナによるクロック同期運転の恩恵も享受でき、ここに完璧なdCSデジタルチェーンが完成します。4倍サンプリングとは信号処理の方法ですので、これによって新たにデジタルデータが追加されるわけではありません。より精密な信号処理を行うので、スムーズで陰影に富んだ再生が行えるのです。



Verdi ENCORE

+



Verona

+



Purcell

+



Elgar plus

# 一瞬一瞬の音の躍動から大きな感動が生まれる。 音楽のすべてを感じ、楽しむことができれば、最高だ

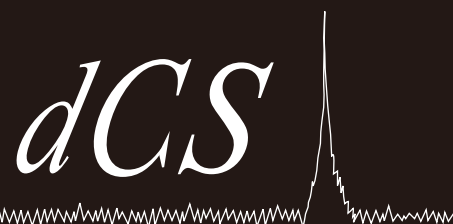
1987年に英国、ケンブリッジを中心として軍需産業コンピューター解析を行っていた技術集団が、こよなく愛する音楽再生のためにその技術を注ぎ込む決意をしました。オクスフォード大の数学者を筆頭とし、最先端をリードする名声を博したオーディオ、エレクトロニクス エンジニアたちが制度化されたCDフォーマットをより優れた音質にしよう、そしてデジタル・アナログ変換において、この世界をリードする製品を作るべく dCS社を起しました。アップサンプリングを含む独自の処理技術と回路を次々と発表するや、高音質を求める各国のスタジオが賞賛とともに dCS機器を採用し、dCSの独自技術が業界のデファクトスタンダードとなったことは皆様ご存知の通りです。

基本となる技術は軍需航空制御と衛星通信の分野で培ったものです。これらは高度の性能を要求する ADC(アナログ・デジタル変換)、DAC(デジタル・アナログ変換)、信号処理システム、さらに、ハイブリッド、モノシリック IC の設計をも含むデザイン作業です。デジタル音響分野で最先端技術を革新するには、音響基礎知識、高度な分析的アプローチ、そして、音楽に対する愛情が不可欠なことは言うまでもありません。

dCSは、レコーディング産業において、見通しの良さという意味での透明度の基準を塗り替えるコンバーターを次々に発表してまいりました。その技術を応用して、より進歩・洗練したデザインのコンシューマー機を作るという決意をするには時間はかかりませんでした。1996年、世界初、24/96コンシューマー D/Aコンバーター、エルガーを発表し、その存在をオーディオファイルに強くアピールしました。続いてプロオーディオの優れた性能を、安定性と洗練度を要求するオーディオファイルの世界に紹介し現在に至っています。

オーディオは感性と技術のアートであると云われています。コンピューター技術を多用した現代のオーディオ機器であると同時に、制作者の音楽への愛情と理解があったからこそ、完成することができた dCSの製品が世界各国のプロオーディオやハイエンドユーザーから絶賛され続けていることはごく自然の現象といえるでしょう。作曲家名のネーミングからもお解りいただけるように、dCSは音楽の持つパワーに常に畏敬の念を持つオーディオファイルの集団でもあるのです。

デジタルテクノロジーは数学、コンピューティングテクノロジーを基本としています。とはいっても最終的に音楽を聴くのは私たち人間の耳であり心であることを忘れてはなりません。dCSは音楽をより優れた方法によって、聴き手の感性に訴えることを目的に、最先鋭の技術とノウハウのすべてを注いで、他と一線を画すデジタルプレイバックシステムをお届けしてまいりました。皆様の音楽再生に心からの感動と至福なひとときをもたらすべく、dCSはたゆまぬ研究と努力を続けてまいります。ノイズレベルを押さえ、CDディスクから完璧にデジタルデータを読み込み、何も加えず、そして何も失わずにアナログ変換します。それは、世界のオーディオファイルが音と音の間の静寂を大切に、リアリティに富むサウンドステージを希求するレコード演奏家のための、技術革新です。



The logo for dCS features the letters 'dCS' in a stylized, white, serif font. To the right of the text is a white waveform graphic that resembles a digital signal or a musical waveform, extending from the bottom of the 'S' and ending in a sharp peak.

*dCS*

[www.ohbashoji.co.jp/](http://www.ohbashoji.co.jp/)

**大場商事株式会社**

〒107-0062 東京都港区南青山3-1-3 TEL.03-3479-5181 FAX.03-3479-5339

presented by OHBA Corporation

このカタログに記載の仕様、規格及び外観等は改善のため予告無く変更  
することがあり